

「幹細胞の培養法・培養工学のためのコンソーシアム」 第5回シンポジウム（開催報告）

日時：2021年11月27日（土） 13：30～17：00

形式：オンライン開催（Zoom webinar）

共催：大阪大学大学院工学研究科テクノアリーナ最先端研究拠点
「細胞製造コトづくり拠点（主幹教授：紀ノ岡正博）」

多能性幹細胞の培養法と培養工学をテーマに、産学が一体となって要素技術を持ち寄りながら、その発展に繋げていく取り組みとして、2016年にコンソーシアムを構築し、今年で5回目となるシンポジウムを、2021年11月27日（土）午後にバーチャル開催いたしました。総勢129名の方々にご参加いただき、一般講演ならびに特別講演では、幹細胞の培養法・培養工学の最先端の内容をご紹介頂き、活発な議論が繰り広げられました。
来年第6回シンポジウムも、引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

【一般講演】（※発表時間10分、質疑応答15分）

①「QbDに基づく細胞形態情報解析による品質管理」

名古屋大学大学院 創薬科学研究科 基盤創薬学専攻 創薬生物科学講座 細胞分子情報学分野
名古屋大学 未来社会創造機構 ナノライフシステム研究所 マイクロナノメカトロニクス研究部門

加藤 竜司 先生

②「肺疾患に対する細胞外小胞治療用製剤の開発」

東京慈恵会医科大学 エクソソーム創薬研究講座 内科学講座呼吸器内科

藤田 雄 先生

③「生きた細胞を製品とする産業の社会実装で求められるつなぐ技術と人材育成」

大阪大学 大学院工学研究科 附属フューチャーイノベーションセンター
テクノアリーナ 紀ノ岡 細胞製造コトづくり拠点

水谷 学 先生

④「代謝機構に基づくヒトiPS細胞由来心筋細胞の製造」

慶應義塾大学医学部循環器内科

遠山 周吾 先生

⑤「羊膜間葉系幹細胞の治験製品化において経験した細胞製造における課題と対応」

兵庫医科大学 先端医学研究所 分子細胞治療部門 兵庫医科大学病院 輸血・細胞治療センター
大阪大学大学院医学系研究科 組織再生デザイン学共同研究講座

山原 研一 先生

【特別講演】

16:00- 座長：大阪大学大学院 工学研究科 紀ノ岡 正博 先生

「縦型可動培養槽を用いた人工血小板の品質向上戦略」

京都大学iPS細胞研究所 臨床応用研究部門
千葉大学大学院医学研究院イノベーション再生医学教室

江藤 浩之 先生

